

令和7年度 第3回北杜市総合計画審議会  
【議事録】

1 日 時 令和7年10月30日（木）10：00～11：15

2 場 所 北杜市役所本庁舎北館3階大会議室

3 出 席 者

【委 員】吉田 百加利、清水 道晃、田中 隆、所 一郎、清水 真理子、  
岩波 信司、神宮司 浩、茅野 キヨ子、内田 英一、小野 光一、  
徳山 修弘、大柴 政敏、篠原 充、藤原 真史、村田 茂、  
桜井 彰一、古屋 昭彦、岩下 邦博、齊藤 けさ子、山田 輝夫、  
小澤 建二（敬称略）

【市役所】市長 大柴 邦彦

政策秘書部長	大芝 一	企画部長	刃刀 智之
総務部長	三井 喜巳	市民環境部長	平井 ひろ江
福祉保健部長	小尾 正人	こども政策部長	小澤 哲彦
産業観光部長	加藤 郷志	建設部長	齊藤 乙巳士
上下水道局長	田中 伸	議会事務局長	進藤 聰
農業委員会事務局長	坂本 賢吾	監査委員事務局長	小澤 永和
会計管理者	河手 貴	須玉総合支所長	花輪 孝
高根総合支所長	白倉 充久	長坂総合支所長	日向 勝
大泉総合支所長	清水 厚司	小淵沢総合支所長	渡辺 美津穂
白州総合支所長	山田 健二	武川総合支所長	小林 晋
政策推進課長	進藤 修一	財政課長	城戸 潤子
総務課長	津金 崑寬		

【事務局】企画課長 川端下 正往

企画課 計画担当 白倉 健 古田 敏子  
山梨総合研究所 宇佐美 淳 藤原 佑樹

4 欠席委員 坂本正輝、浅川修一、藤代富美男（敬称略）

5 会議録署名 田中隆委員、岩波信司委員

6 公開・非公開の別 公開

7 傍 聴 4名

8 会議内容

1) 開会

2) 会長あいさつ

3) 市長あいさつ

4) 議事

（1）第4次北杜市総合計画 前期基本計画（案）について

- (2) 北杜市人口ビジョン・総合戦略（令和8年度～令和12年度）骨子案について
  - (3) その他
- 5) 閉会

## 9 会議経過

- 1) 開会 [10:00]
- 2) 会長あいさつ
- 3) 市長あいさつ
- 4) 議事

議事（1）第4次北杜市総合計画 前期基本計画（案）について  
事務局から議事（1）について説明。

(発言者)	(内 容)
委 員	<p>39ページの「5.3.1 生物多様性保全の推進」の取組概要の2つ目に記載の「野生動植物の保護の重要性」について、近年、野生動植物の中でも、外来種や特定外来生物が増えており、そこまで含めてしまうと問題もあるかと思うので、野生動植物の「在来種保護」という文言をどこかに入れていただけるとありがたい。</p> <p>また、「関係機関等と連携し、保全活動を推進します」とあるが、保全活動については、モニタリング調査等、多岐・多面にわたるケースが多くため、多くのステークホルダーの協力が必要かと思う。「関係機関及び市民、団体、企業等」と付け加えてもらえるとありがたい。</p> <p>同じ「5.3.1 ユネスコエコパークや国定公園の保全と活用」に「貴重な自然や水、これらを育んできた森林等の保全に努めます」とあるが、そもそもユネスコエコパークの目的が「豊かな生態系の保全と利活用の調和」となっており、国定公園もそれに準じるような形になっている。貴重な自然や水、森林といったものすべてを含めて生態系であるので、できれば「豊かな生態系の保全と利活用の調和」といった文言に変えたらどうか。</p> <p>その下の「水資源の保全」について、「森林の水源かん養や水資源の保護」とあるが、保全と違って保護になると、条例等法律に関わる規制も出てくる。近年、湧水や水源等の保有に関する土地の売買などが問題になっている。その辺りのところで、北杜市は湧水保全運動が非常に多いので、保護となると条例等ある程度規制が必要になると思うがいかがか。</p>
市民環境部長	「生物多様性保全の推進」について、いただいたご意見を計画に反映していきたいと思う。

建設部長

水源の保全に関して、北杜市においては地下水の状況に応じ、禁止区域の設定をして水資源の保護を行っている。特に白州地域については毎年モニタリング調査を行い、その変化の把握を行っている。

委 員

現状事業を行っている方が高齢化で事業を廃業するという事例が年間 10~20 件と多くあるが、その根本の原因は事業継承ができないことが挙げられる。商工会では、スタートアップをしたいと申込をする方と事業を辞めたいという方の情報は分かるが、例えば事業を辞めてかつそこに住んでいる方々に、今後事業を再開する思いがあるか、継承先があるかなどといった個人情報に関することは、なかなか商工会で調べることができない。その辺りを支援するために、政策 4 の中に既存事業の継続や継承の支援を入れてはどうか。

北杜市で得られる情報の共有を図る中で、そこに商工会が連携し、新たなマッチングを図るといった催しが、年に 1 回ほどできたら良いと思う。現に、韮崎市では、貸しても良いといった空き家や空き店舗の情報を市が集約しており、そうなれば起業したい人にどのようにして案内するか商工会が対応できるようになると思う。そういう事業者支援の内容が薄いと感じたので、事業継承や空き店舗対策を具体的にどのように表すかを、もう少し盛り込んでいただけるとありがたい。

産業観光部長

今のご意見は私も重要に思っている。長坂地区では家と商店が一体となっていて難しい面があるが、それでも貸すことができるという人がいれば、そこは居抜きで活用した方が色々な面でメリットがあると考える。今も商工会と市は一体で事業を進めているので、今後もそのようなご意見をいただき、連携を取りながら進めていきたい。

委 員

人口減少の問題で、北杜市は高齢化率が大幅に上がってきている。この先 5 年間だけでなく、10 年、20 年先の話となるかもしれないが、すぐ限界集落と言われてしまうのではないかと心配している。高齢化率が 50% を超えると限界集落となるらしいが、高齢者の転入増や若者の転出増が進むとさらに高齢化が進み、独居老人も増えてくるのではないかと危惧している。今後どうしていくかをもう少し具体的に教えてして欲しい。

また、28 ページの「鳥獣害対策」について、最近、東北では住宅街での熊出没が話題となっている。北杜市は鹿や猪、猿の出没が多いが、どう個体管理をしていくのか。個体管理＝ジビエとしての活用となるだろうが、猪や鹿も増えている一方、ハンターの数は減っている。猟銃を持つ資格を取るのが相当厳しく、ハンターのなり手が

少ない中で、どのように個体管理をしていくのか、意見をいただきたい。

#### 福祉保健部長

高齢化率について、北杜市では40%を超えている現状があるが、基本的にはその方が住み慣れた地域で健康で暮らすことが第一である。その中で、生活に困窮している方や何か困ったことがある方の相談を受けられる体制づくりや、集落という枠でなくその地域や市全体を含めて相互に支え合うことができるボランティア制度の構築、介護保険のサービス提供や周知などを重ねていき、住んでいる方が幸せを享受できる社会の構築が重要であると考えている。また、福祉部門における介護保険事業計画や地域福祉計画の見直しが現在行われている。この計画の策定委員の皆様からも同様なご意見やご心配をいただいている。今後は国の動向も踏まえて、計画を策定する方向である。少子高齢化は目の前に課せられた課題であり、庁内全体で取り組んでいるが、北杜市が全国の見本となるような取組を目指して、今後も取り組んでいきたい。

#### 産業観光部長

鳥獣害対策について、全国的に住宅街での熊出没が問題となっている。現在猟友会には200数名が所属しており、年齢層も若い世代がかなり入ってきていて、今はバランス良く人を確保している状況である。市もそれに対する補助金などの支援をしっかりと取り組んでいくため、これから新年度予算に組み込むことを考えている。ジビエについても、市単独で予算を組むなどの支援を行っている。また、鳥獣害対策は市民の方とも連携をとっていかなければならぬと考えている。荒廃農地を整備する中で電気柵を立てることや、今年の4月から受益者負担金が5～10%となっているため、支援の枠を拡げて取り組んでいきたい。これらの対策は市民や猟友会が一体となって、協力し合って対策をしていく必要があると考えている。

#### 事務局

それぞれの担当部長から回答させていただいた通り、個々の事業については担当課で対策を講じていく。それは個別の計画に基づく事業として推進していくものであり、総合計画については施策毎の目標、方向性を示すものとなっているので、個々の事業ではなく、分野毎の目標、方向性についてご意見をいただきたい。

#### 委 員

「5.1 暮らしの安全と生活の安心を守る」の中の防災に関する取組について、デジタル田園都市国家構想に基づいた計画になっていると思うが、防災DXや防災レジリエンスについて触れていないと思う。ドローンを活用した災害時の避難誘導、IoTの活用など色々あると思うが、そういう取組がないように思える。防災力の強化ということなので、もう少しデジタル化の部分が見えれば良いと思

うがいかがか。

事務局 この後ご説明する総合戦略の部分でデジタルの推進について記載しているので、そちらでご説明させていただく。

委 員 全部で5点。1点目に、ウェルビーイング指標について、今回のアンケートを市民向けだけでなく中高生向けにも実施したと思うが、市民と中高生のそれは目標や取組に反映させなくても良いのか。例えば、「適切な収入を得る機会」や「やりたい仕事の見つけやすさ」が、市民向けで言えば満足度が低くて重要度も低いとなっているが、中高生向けでは満足度が低くて重要度が高くなっている。中高生を中心とした若者が対象の取組を、市民向けのウェルビーイング指標の結果だけで改善を図って良いのか。散布の関係で正確に測れないというおそれがあるのであれば、参考資料という形でも何か盛り込めば、中高生にも配慮した、中高生向けのアンケート結果を受け止めたというメッセージにもなるかと思うがいかがか。中高生向けのアンケート結果も何らかの形で加味するようなブラッシュアップをお願いしたい。

2点目に目指す姿について、多くの項目は「まちを目指します」といったまちづくりに対応する形になっているが、必ずしも全部がそうはない。可能であれば「まちを目指します」といった文言で統一するよう修正してはどうか。その上で、目指す姿が非常にシンプルで分かりやすいものもあれば、担当課で色々と思いを盛り込み過ぎてしまい、結局何を目指すのか分からなくなり、目指すべき姿が伝わってこない部分がある。それぞれの担当課を中心に、分かりやすくシンプルに、長ければ2つに分けてもいいと思うので、市民から見て明確に伝わりやすいような工夫をお願いしたい。

3点目に取組概要と見出しについて、取組概要の大半は充実、推進、強化、向上、徹底、促進といった文言で終わっているが、取組によっては支援といったそっけない文言で終わっており、その支援をどうするかが見出しから見えなくなってしまっている。具体的にその支援をどうするかまで伝わるように、内容を統一していくと良いと思う。

4点目に「こども」はひらがなで統一の方針だと思うが、ひらがな表記や漢字表記など、表記の揺れがないか、統一をお願いしたい。

5点目に誤字、脱字が目立つので、音読するなどしてチェックを徹底して欲しい。

事務局 アンケートの調査結果について、重要度はあくまで市民目線での重要度であり、行政経営上の重要度とは必ずしも一致しないことを考えている。その中で、中高生については現状との乖離も大きいことから、市民向けのアンケート結果を活用した。とはいえせっかく中

高生からアンケートを取ったので、ご提案のとおり内容を掲載したい。

目指す姿の内容や文言についても、もう一度精査をさせていただき、検討したい。

取組概要の言い回しについても、再度チェックを行い、その支援をどうするのかまで書き込む形で対応したい。

「こども」に関する表記については、国からの通達に従い基本的にはひらがなを使っている。法律名や事業名などの固有名詞は漢字にしているが、見落としがあるかもしれない、誤字、脱字を含めて確認したい。

## 議題（2）北杜市人口ビジョン・総合戦略（令和8年度～令和12年度）骨子案について

事務局から議題（2）について説明。

（発言者）（内 容）

委 員 計画の構成として、最終的にはどのような形になるのか。

事務局 今回予定している総合計画の形は3部構成を考えている。第1部に基本構想、第2部に前期基本計画、第3部に人口ビジョン・総合戦略といった構成で1冊にすることを考えている。

委 員 表現について、元号と西暦を併記する形で、表記の統一を図っていただきたい。

総合戦略は基本構想や基本計画と合わせることで書きぶりも少し変わってくると思うが、資料2の1ページ目一番下の3行の文章を少し見直していただけたとありがたい。

4ページの人口動態について、そのまま抜き出しているかと思うが、3段落目の「また、」以降の文章がよく分からないので、書きぶりを再検討される方が良いと思う。

10ページの基本的方針について、おそらく若者や子育て世代、女性だけでなく最終的には全ての年代に選ばれるまちを目指したいという意図があると思うが、その意図が先走ってしまい、一文で盛り込み過ぎた結果よく分からなくなっているところがある。若者や子育て世代、女性それぞれで段階を踏んで書いていき、全体の流れがつながるような書きぶりとなるよう工夫をした方が良いと思う。

同様に11ページについて、下の3～4行について、創業支援の内容かと思ったら就職ガイダンスの話が出てくるなど、話のつながりや流れがよく分からなくなっているので、今一度整理して全体の流

れを見ながら書きぶりを工夫すると良いと思う。

事務局 表記については盛り込み過ぎてしまったので、表現方法をより分かりやすくブラッシュアップを図りたい。

委 員 12 ページの「北杜市DX推進計画の進捗率」について、市もデジタル化にかなり取り組んでいると思う。市が何もしていないということにならないように、令和6年度の数値を入れたほうが良いと思うがいかがか。

政策秘書部長 来年度、DX推進計画の改訂版を作成する予定でいる。そこで新たに推進を図っていきたいが、基準値としては、このような形で表現をさせていただきたい。

#### 議事（3）その他について

事務局から、次回の審議会は11月14日午前10時開催を予定している旨説明。

#### 5) 閉会

[11：15 終了]